バッテリユニット MB100XR2/ MB200XR2
取扱説明書

●この説明書にはMB100XR2 / MB200XR2を安全にご使用いただくため
重要なことが書かれていますので、設置やご使用される前に必ずお読みください。

●バックアップ電源BU100XR2 / BU200XR2の取扱説明書を先に読んで、バックアップ電源の取扱いを理解してから、
バッテリユニットの接続、増設をおこなってください

適合機種

- MB100XR2: BU100XR2用の増設用バッテリユニットです。
- MB200XR2: BU200XR2用の標準接続・増設用バッテリユニットです。

安全上のご注意

安全に使用していただくために重要なことがらが書かれています。
設置やご使用開始の前に必ずお読みください。

●この取扱説明書の安全についての記号と意味は以下の通りです。

危険	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
注意	誤った取り扱いをすると、人が障害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示します。

※物的損害とは、家屋・家財および家畜、ペットに係わる拡大損害を示します。

：禁止（してはいけないこと）を示します。例えば　は分解禁止を意味しています。

：強制（必ずしなければならないこと）を示します。例えば　はアースの接続が必要であることを意味します。

なお、注意に記載した事項でも状況によっては重大な結果に結びつく可能性もあります。
いずれも重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

危険

分解、修理、改造をしないこと。

●感電したり、火災を起こす危険があります。

内部から液体が漏れたら、液体にさわらないこと。

●失明したり、火傷をする危険があります。

●目や皮膚に付いてしまったら、すぐに大量のきれいな水で洗い流し、医師の診療を受けてください。

危険（製品の用途）

本製品を、下記の例のような極めて高い信頼性や安全性が求められる用途に使用しないこと。（本製品は、パソコンなどのOA機器に使用することを目的に設計・製造されています。）

- 人命に直接関わる医療機器やシステム
- 人身の安全に直接関連する用途。（例：車両・エレベータなどの運行、運転、制御など）
- 故障すると社会的、公共的に重大な損害や影響を与える可能性のある用途。（例：主要なコンピュータシステム、幹線通信機器など）
- 上記に準ずる用途。

注意（設置時）

重量に注意して取出しや運搬し、安定のよい頑丈な場所に置いて使用すること。

●転倒や落下するとけがをすることがあります。

●バッテリユニットの重量

MB100XR2：26Kg
MB200XR2：26Kg

梱包のポリ袋やフィルム類は幼児の手の届かない場所に移してください。

●小さいお子様がかぶったりのみ込んだりすると、呼吸を妨げる危険性があります。

設定方向には指定があります。指定方向以外では設置しないこと。

● 設置方向は3ページ「3 設置をする」をご参照ください。

●転倒や落下するとけがをすることがあります。

⚠ 注 意（設置時）

取付ネジは必ず付属のものを使用すること。

●付属品以外のネジを使用すると強度不足により、落下事故などの原因になる恐れがあります。

ラックに接地する際は必ず２～３人で行うこと。

●落下するとけがをすることがあります。

最高気温が４０℃を超える場所で使用しないこと。

● バッテリが急速に劣化し、火災などを起こすことがあります。

● バックアップ電源が故障したり、誤動作を起こすことがあります。

次のような場所で設置や保管をしないこと。

● 湿度が10%よりも低い／湿度が85%よりも高い／隙間のないキャビネットなど密閉した場所／可燃性ガスや腐食性ガスがある／屋外など。

● 火災などの原因になることがあります。

⚠ 注 意（使用時）

バッテリ交換ランプが点灯、またはバックアップ時間が必要な時間よりも短くなった場合は、バッテリパックをすぐ交換するか、バックアップ電源の使用を中止し、バッテリパックを処分すること。

●使用を続けると火災を起こすことがあります。

●バッテリの点検方法についてはBU100XR2/BU200XR2の取扱説明書をご参照ください。

周囲温度	期待寿命
20℃	4～5年
30℃	2～2.5年

※ 左の表は標準的な使用条件での期待寿命であり、保証値ではありません。

上にものを乗せたり、金属物を落下させないこと。

●ケースのゆがみや破損、内部回路の故障により火災を起こすことがあります。

密閉した場所で使用したり、カバーを掛けたりしないこと。

● 異常な発熱や火災を起こすことがあります。

濡らしたり、水をかけないこと。

● 感電したり、火災を起こすことがあります。

バッテリ接続コネクタ、増設コネクタに金属物を挿入しないこと。

●感電する恐れがあります。

⚠ 注 意（バッテリ交換時）

バッテリを金属物でショートさせないこと。

●火傷をしたり、火災を起こすことがあります。

●使用済みバッテリでも内部に電気エネルギーが残っています。

バッテリを火の中に投げ入れたり、破壊したりしないこと。

●バッテリが爆発したり、希硫酸が漏れたりすることがあります。

指定した以外の交換バッテリは使用しないこと。

●火災の原因となることがあります。

●交換用バッテリパック　商品形式：形式名：BP100XR

新しいバッテリと古いバッテリを同時に使用しないこと。

●希硫酸が漏れたりすることがあります。

バッテリを落下させたり、強い衝撃を与えないこと。

●希硫酸が漏れたりすることがあります。

可燃性ガスがある場所でバッテリ交換をしないこと。

●バッテリを接続する際、火花が飛び、火災の原因になる恐れがあります。

お願い

購入されましたら、すぐに充電（8時間以上）してください。

●ご購入後長期間使用しないでいると、バッテリの特性が劣化し、使用できなくなることがあります。
●バックアップ電源の「AC入力プラグ」を電源コンセント（商用電源）に接続すれば自動的にバッテリを充電します。

バックアップ電源を保管される場合は保管される前に8時間以上充電を行ってください。

●バッテリは使用しない場合でも自然放電し、長期間放置しますと過放電状態となります。バックアップ時間が短くなったり、使用できなくなることがあります。
●バックアップ電源に内蔵されたバッテリの保管可能期間は、8時間以上充電した状態から6か月です。
●保管期間が6か月を超える場合、超える前にバックアップ電源のAC入力プラグを8時間以上商用電源コンセントに接続してください。
●保管中はバックアップ電源の停止スイッチを押し、停止状態にしてください。

バッテリのリサイクル・廃棄について

●バックアップ電源には鉛バッテリ（鉛蓄電池）を使用しています。鉛バッテリはリサイクル可能な貴重な資源です。
鉛バッテリの交換および使用済み製品の廃棄に際しては、リサイクルへご協力ください。
●バッテリ、製品のリサイクル、廃棄につきましては当社周辺機器メンテナンスサポート(TEL:055-977-9039)へご連絡ください。

Pb

設置・保管場所について

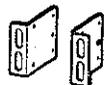
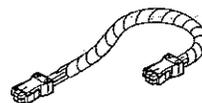
●バックアップ電源を直射日光のあたる場所に設置や保管をしないでください。
温度上昇により内蔵されたバッテリが急速に劣化し、使用できなくなります。

1. 製品を取り出す

梱包箱をあけ、バックアップ電源と付属品を取り出してください。

2. 付属品を確認する

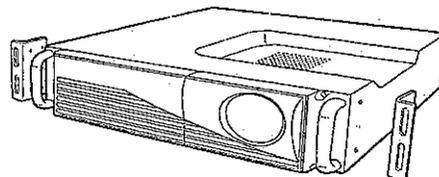
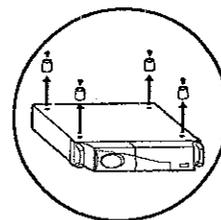
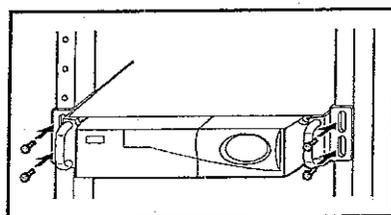
付属品がすべて揃っているか、外観に損傷はないか確認してください。
万一、不良品その他お気づきの点がございましたら、すぐに販売店へご連絡ください。

1. 取扱説明書 1冊
2. バッテリ接続ケーブル 1本
3. 19インチラック取付け金具（ネジ6個） 2個
4. ラック取付ネジ、ナット 各4個
19インチラック
取付金具

ラック取付ネジ、ナット

バッテリ接続ケーブル

3. 設置をする

本製品は以下の設置方法が可能です。ご使用になる環境に応じて選択してください。
1. ラックマウント設置　2. 据置き設置

1）ラックマウント設置（19インチラック）

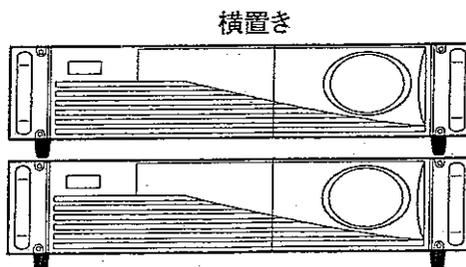
(1) 付属の19インチラック取付け金具をバックアップ電源に付属のねじ（M4×6mm皿ねじ）6本で、ねじ止めしてください。

(2) 底面4隅に固定されているゴム足のねじを反時計方向に回してはずします。
必ずバックアップ電源を上下反対にしてゴム足をはずしてください。

(3) **バックアップ電源の重量を支えられるレール、または棚板を取り付けたラックに設置してください。**
バックアップ電源の取付け金具をラックにねじ止めしてください。
サーバラックへのネジ止めの場合は、付属のラック取付ナットをラックに取付けてネジ止めしてください。

ラックに設置する場合は、ラックの最下段に本製品を設置してください。

2）据置き設置

右図以外の設置は行わないでください。

●横置き

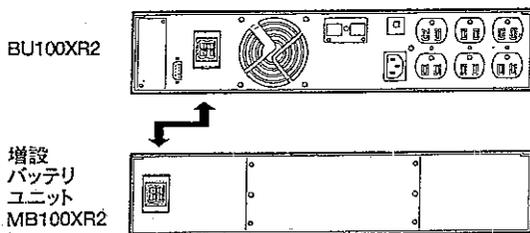
工場出荷時ゴム足は固定されていますのでこのまま設置します。
(固定用ねじ M4×6mm)

横置き

バッテリ接続／増設時は必ずバッテリユニットを下に設置してください。

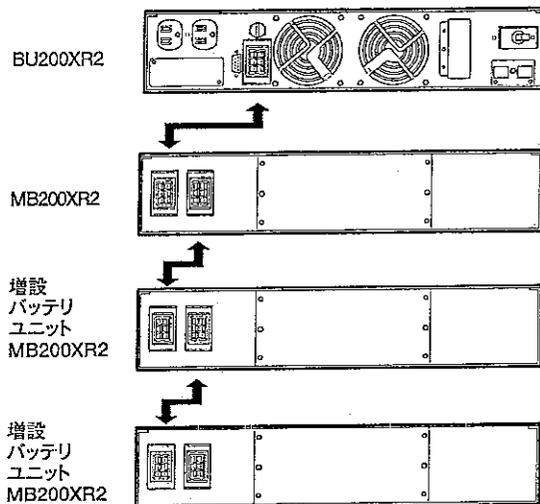
4. バッテリユニットの増設（BU100XR2／BU200XR2）

● BU100XR2 の場合：

バッテリユニットに付属の「バッテリ接続ケーブル」を BU100XR2 の「バッテリ増設コネクタ」とバッテリユニットの「バッテリ接続コネクタ」に接続します。「AC 入力」プラグ接続後、バッテリユニット前面の「接続」ランプが点灯します。増設できるバッテリユニットは 1 台のみです。

バックアップ時間は1KVA/700Wの機器を接続した場合、20分となります。（周囲温度 20℃、バッテリ初期値）また充電時間は、完全放電状態から 24 時間となります。

● BU200XR2 の場合：

バッテリユニットに付属の「バッテリ接続ケーブル」を既に本体ユニットに接続されているバッテリユニットの「バッテリ増設コネクタ」と増設するバッテリユニットの「バッテリ接続コネクタ」に接続します。「AC 入力」プラグ接続後、バッテリユニット前面の「接続」ランプが点灯します。増設できるバッテリユニットは 2 台までです。

バックアップ時間は 2KVA/1.4KW の機器を接続した場合、1 台増設で10分、2 台増設で 20分となります。（周囲温度 20℃、バッテリ初期値）また充電時間は、完全放電状態から 1 台増設で16時間、2 台増設で 24時間となります。

5. バッテリパックの交換

交換用のバッテリパックは下記形式の専用品が用意されています。

● 交換用バッテリパック商品形式：BP100XR
MB100XR2　1 台には BP100XR が 2 個必要です。
MB200XR2　1 台には BP200XR が 2 個必要です。